

病院群輪番病院制度(一般)の 当番病院について

4月1日からの下表のとおり、火曜日が国際医療福祉大学病院に変更になります。

曜日	輪番制当番病院
日	那須赤十字病院
月	菅間記念病院
火	国際医療福祉大学病院
水	菅間記念病院
木	那須中央病院
金	菅間記念病院
土	国際医療福祉大学病院

■問合せ 保健センター ☎72-5858



予防接種のお知らせ

町では、さまざまな予防接種の助成を行っています。次の予防接種については、未接種の方が多いため、もう一度、お子さんの母子手帳を確認してください。

- ▼対象年齢と受け方
- ヒブ(インフルエンザb菌)・小児用肺炎球菌の追加接種
追加は初回終了後7カ月以上あけて5歳に至るまでに1回接種
- 4種混合1期追加
追加は初回終了後、6カ月以上の間隔をあけて7歳6カ月に至るまでに1回接種
- 水痘2回目
1回目終了後、3カ月以上の間隔をあけて3歳に至るまでに接種
- 特例対象者の日本脳炎接種
特例対象者(平成8年4月2日(平成19年4月1日生まれ)が

20歳に至るまでの間に日本脳炎の接種不足分を接種

○日本脳炎第2期

9歳～13歳未満(那須町では9歳になったお子さんに個別通知をしています)

▼料金 無料

- ・町内契約医療機関
- ・契約医療機関
- ・栃木県内相互乗り入れ事業に入する医療機関

※右記以外の医療機関で接種する場合は、医療機関の窓口で代金を支払い、後日、町堤出用予診票と領収書と印鑑を持って接種後1年以内に町へ請求してください。
なお、この場合の助成金額は次のとおりです。

▼助成金額(1回)

- ヒブ(インフルエンザb菌) 8,748円
- 小児用肺炎球菌 12,096円
- 4種混合 10,800円
- 水痘 8,316円
- 日本脳炎 7,236円

※対象年齢を過ぎてしまうと全額自己負担となります。

※接種する時は、事前に各医療機関へ予約し、保護者同伴で、接種医療機関に行ってください。
※詳しくはお問い合わせください。

▼問合せ 保健センター

☎72-5858

3月1日から8日は 「女性の健康週間」です!

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため、国では3月1日から8日までを「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを推進しています。

健康日本21(21世紀における国民健康づくり運動)第2次では、女性特有の健康問題として次の3つを挙げています。

- ①健康寿命(健康に過ごせる期間)と平均寿命の差である「日常生活に制限のある期間」は女性のほうが長い
- ②妊娠中の喫煙は、妊婦自身の能動喫煙による健康被害とともに、胎児に対する受動喫煙による健康被害が明らかにされている
- ③子宮頸がんや乳がんの予防や早期発見が重要である

▼妊娠中の喫煙

町の健康増進計画「健康きらピカ21那須」で、乳幼児の子どもを持つ家庭にアンケート調査を行った結果では、妊娠・子育て中の母親の喫煙率が14%、子育て中の保護者で母子の前でも喫煙している人は18%もいました。
妊婦が喫煙したり受動喫煙をすると妊婦自身の健康を害する

▼子宮頸がん

子宮の入り口付近(頸部)にできるがんで、20～30歳代の女性に増えています。HPV(ヒトパピローマウイルス)の感染が長期化するとがんに行進する恐れがあります。がんになる前の段階で発見するために、定期的な検診を受けましょう。

▼乳がん

乳房にある乳腺に発生するがんで、かかる人は年々増えています。

▼町の検診

子宮頸がん・乳がん検診は原則2年に1度の検診です。対象年齢等詳しくはお問い合わせください。

▼問合せ 保健センター

☎72-5858